

気持ちよく晴れ渡った青空に照りつけるような陽射し。セミの音が聞こえ始め季節はすっかり夏です。待ちに待った梅雨明けにうれしそうな子どもたちです。

先月上旬に降り続いた大雨で園の対応に関して、ご理解・ご協力をしていただきありがとうございました。雨量は、7月の1ヶ月分以上だったそうです。また、新型コロナウイルス感染者が久留米でも出ています。3密を避けマスク着用・手洗い・消毒を徹底して行いましょう。

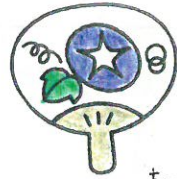
8月の行事

- 4日(火) 身体測定
- 6日(木) おはなし会(未満児)
- 11日(火) 消火・避難訓練
- 20日(木) おはなし会(以上児)
- 26日(水) 誕生会
- 31日(月) プール系内め



夕涼み会は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止になりました

8月13日(木)~15日(土)はお盆です
お盆には、先祖の魂があの世から家に帰って来ると言われています。キュウリやナスに割りばしを刺した飾りは、精霊馬です。キュウリの飾りは、先祖の魂が乗る馬を表し、早く来てくれるようにという願いが込められています。牛を表すナスの飾りは、別れを惜しみゆっくりと帰ってもらうためのものだそうですよ



夏に気をつけたい病気



暑い夏は、体調を崩しやすくいろいろな病気が流行しやすい時期です。

プールの水を介して感染する病気もあるので注意しましょう。

病名	主な症状	対処法
プール熱	39℃前後の高熱が数日続く 頭痛・吐き気・腹痛・下痢を伴うこともある 目やに・目の充血がある せきが出て、喉が赤く腫れて痛む	タオルの共用は避け感染者の使ったタオルなどは熱湯消毒をする 水分補給を十分にを行い、口当りの良い食べ物を与える
ヘルパンギーナ	突然39℃前後の高熱が出る 喉に小さな水疱ができて痛む 水分補給を嫌がり、脱水症状を起すこともある	喉の痛みが強いため、熱い物や冷たい物、酸味のある物や塩味の強い物など刺激の強い食べ物は避ける 痛みが激しいときは、かまずに飲み込める食べ物にする しっかりと水分補給をする
手足口病	手のひら、足底、足背、指の間に水疱ができ、肘・膝・でん部にも出現する 痛みやかゆみを感じることもある 38℃前後の高熱が殆どだが発熱しない場合もある 口の中に水疱ができる。潰瘍になると水が染みて痛みが強くなる	薄味で口当りの良い食べ物を与える 食後は、ぬるめのお茶などを飲ませ、口の中をきれいにする しっかりと水分補給をする
虫さされ	蚊やブヨに刺されたときは、刺された場所をきれいに洗い、薬を塗ります 我慢できずにかいてしまうと、とびひになる恐れがあるので気をつけましょう	

